

# 活動計画

## 第1 協定の対象となる資源

### (1) 協定の対象となる資源

位置	山形県東田川郡庄内町沢新田集落一円の地域					(別添1) 「位置図」のとおり
農用地	地目	田	畑	草地	計	(別添1) 「位置図」に示す範囲
	対象農用地	73.0 ha	1.1 ha	ha	74.2 ha	(別添2)「農振農用地 面積調書」のとおり
	協定農用地	146.1 ha	2.3 ha	ha	148.5 ha	
うち農振農用地	146.1 ha	2.3 ha	ha	148.5 ha		
農業用施設	開水路	パイプライン		ため池	農道	
	32.3 km	0 km		0 km	14.4 km	

### (1) 地域の目指すべき方向

- 150haの耕地面積に比べ認定農業者は11名と少なく、45戸の生産農家のうち半数以上は第2種兼業農家となっている。  
したがって、今後の地域の農業振興・環境保全を考えると、多くの困難が予想される。そのため、農業者以外の地域住民を巻き込んだ環境保全活動を地域全体で再構築する必要がある。  
農地・水・環境保全向上対策を絶好の機会として捉え、地域の活性化を目指し、住民交流を深め、共同作業によって安全・安心な地域と農業経営を図りたい。

### (2) 活動の概要

活動区分	活動計画の概要	活動の項目
基礎部分	農地・農業用水等の資源を保全する活動として、遊休農地発生状況の把握、施設の点検、共同作業計画の策定、配水操作、施設周辺の草刈り、水路の泥上げ、農道の砂利補充活動を実施する。	別添3「地域活動指針チェック表」(基礎部分)のとおり
誘導部分	当地域は寒冷地であり、水路、農道等の施設の凍結融解による劣化が懸念されるため、毎年、施設の機能診断を行い、共同活動計画を策定し、農地・農業用水等の資源の質的向上(長寿命化)を図る活動を行う。 主に実施する活動は、水路の目地補修等の漏水防止活動で、他に道水路の路肩法面の初期補修、洪水後の見回り、畦畔の再築立を行う。	別添3「地域活動指針チェック表」(農地・水向上活動)のとおり
	農村環境向上活動	農地・農業用水等の資源を活用した農村環境の保全及び質的向上を図る活動として、植栽やゴミ拾い等による景観形成をテーマとする計画策定を行い、老人クラブやPTA・女性の会等の集落の各種団体を巻き込んだ活動を実施し、さらに世代間の交流を深める。
促進費対象活動等		

### (3) 共同活動支援交付金の対象外の活動

(別添2)

農振農用地面積調査

活動組織名 沢新田地域を守る会

(1)協定農用地のうち農振農用地面積

活動組織名	沢新田地域を守る会	
位置	山形県東田川郡庄内町沢新田集落一円の地域	
区分	地目	面積(a)
沢新田部落	田	14,619
	畑	233
	草地	0
	田	
	畑	
	草地	
合計	田	14,619
	畑	233
	草地	0
	計	14,852

(2)特認要件を適用する場合の農振農用地面積

区分	地目	面積(a)
特定農用地のうち農振農用地	田	14,619
	畑	233
	草地	0
	計	14,852
対象農用地	田	7,309
	畑	116
	草地	0
	計	7,425
対象農用地から拡大した農用地	田	7,310
	畑	117
	草地	0
	計	7,427
拡大割合 /		100.0 %
特認要件による拡大割合		100 %

### 第3 構成員の役割分担

構 成 員	主 な 役 割
農業者	基礎部分、誘導部分（農地・水向上活動）を実行組合と連携して実施する。なお、畦畔・農用地法面等の草刈りや個々の農用地周りの小水路の泥上げ等の活動は、個々の農業者が実施する。
実行組合	基礎部分、誘導部分（農地・水向上活動）を農業者と連携して実施する。主な活動は施設の機能診断、支線水路の目地詰めや路肩・法面の補修、農道の砂利補充等を実施する。
部落会	農村環境向上活動の主体として各種団体を統率し、農村集落維持のため、老人クラブ・PTA・女性の会と連携して活動を実施する。
老人クラブ	農村環境向上活動のうち、集落周辺の道水路周辺への植栽を部落会と連携して実施する。
消防団	誘導部分（農地・水向上活動）で、異常気象後の巡回を実行組合と連携して実施する。
PTA	農村環境向上活動のうち、集落周辺のゴミ拾い等を部落会・女性の会と連携して実施する。
女性の会	農村環境向上活動のうち、集落周辺のゴミ拾い等を部落会・PTAと連携して実施する。
J Aたがわ 新余目支所	農地・水向上活動、農村環境向上活動について、指導・助言等の支援を行う。
水土里ネット 最上川	農地・水向上活動、農村環境向上活動について、指導・助言等の支援を行う。

### 第4 資金計画

地域協議会からの交付金16,242千円は、下表のとおり支出する。

項 目	主な交付金の使途内容	金 額
基礎部分の活動に要する経費	・道路の補修に要する費用（砂利購入費及び重機リース代）、点検・計画策定	2,377 千円
誘導部分 に要する経費	・開水路の補修に要する費用（目地詰め、破損箇所の改修に必要な材料・機材購入費等） ・水利施設（ゲート）の補修に要する費用（腐食防止剤購入費等） ・草刈り代、機能診断、計画策定	8,324 千円
	・農村環境向上活動に要する経費 ・景観植物の植栽・管理に要する費用（景観植物の苗購入費等） ・植栽・ゴミ拾い参加者に要する費用（謝金等） ・世代間交流費用等	2,560 千円
活動組織の管理運営に要する経費	・活動組織の管理運営に掛かる事務費等（報酬事務用品代等）	2,981 千円
合 計		16,242 千円

### 第5 添付書面

1. 位置図（別添1）
2. 農振農用地面積調書（別添2）
3. 地域活動指針チェック表（別添3）
4. 特認要件を適用した場合の整理表（別添4）